

履修科目一覧

44期・45期・46期

卒業所要単位 115単位以上

	教育内容	授業科目	学年	単位数		教育内容	授業科目	学年	単位数
基礎分野	科学的思考 の基盤	生物学	1	1	専門分野	歯科保健 指導論	歯科保健指導論Ⅰ	1	3
		化学	1	1			栄養指導	1	1
		基礎数学	1	1			歯科保健指導論Ⅱ	2	2
	人間と生活	臨床歯科英語	1	2			歯科保健指導論Ⅲ	3	2
		基礎国語	1	2		歯科診療 補助論	歯科診療補助論Ⅰ	1	3
		心理学(人間行動学)	1	2			歯科診療補助論Ⅱ	2	2
		倫理学	1	1			臨床検査法	2	1
	小計		10	社会保険			2	1	
専門基礎分野	人体の構造 と機能	解剖学	1	2			臨地・臨床 実習	歯科診療補助論Ⅲ	3
		組織・発生学	1	2		臨地・臨床実習Ⅰ		2	8
		生理学	1	1		臨地・臨床実習Ⅱ		3	12
		生化学	1	2		小計			60
		歯・口腔の 構造と機能	口腔解剖学	1	2	選択必修 分野	特別科目	コンピューター	1
	歯牙解剖(歯型彫刻)		1	2	看護概論			2	2
	口腔生理学		1	1	秘書実務(接遇マナー)			3	1
	疾病の成り 及び回復の 促進	病理学(口腔病理学)	1	2	医療事務Ⅰ			1	3
		微生物学(口腔微生物学)	1	2	課題(卒後)研究			3	1
		薬理学(歯科薬理学)	1	2	総合学習			3	8
	歯・口腔の健 康と予防に関 わる人間と社 会の仕組み	口腔衛生学(1)	1	3	*選択科目			*医療事務Ⅱ	2
		口腔衛生学(2)	2	2			*海外事情	2	2
		衛生統計	2	1					
		衛生学・公衆衛生学	1	2					
		衛生行政・社会福祉学	2	2					
	栄養学	1	1						
	小計		29				小計		21
専門分野	歯科衛生士 概論	歯科衛生士概論	1	1	合計 120単位				
		医療倫理学	2	1	＜履修に関する注意＞				
	臨床 歯科医学	歯科臨床概論	1	1	①卒業のために必要な授業科目および単位数に関する規定は きわめて厳格なものであって、1単位の不足があっても卒業 は認められない。				
		保存修復学	2	1	②授業科目の評価は、出席状況・試験・レポートなどの成績 およびその他の学習作業の結果を総合して決められ、合格と 判定された科目に対して所定の単位が与えられる。				
		歯周療法学	2	1	したがって試験の成績が合格に達していても、不合格となる ことがある。				
		歯内療法学	2	1	③卒業試験までに必要単位を修得しておかなければならない。				
		歯科補綴学	2	1	④「臨地・臨床実習Ⅰ」は、歯科予防処置論Ⅰ・歯科保健指導論Ⅰ ・歯科診療補助論Ⅰを履修した者でなければ履修できない。				
		口腔外科学(麻酔学)	2	1	⑤臨地・臨床実習Ⅱは、歯科予防処置論Ⅰ・Ⅱ 歯科保健指導論Ⅰ・Ⅱ 歯科診療補助論Ⅰ・Ⅱを履修した者でなければ履修できない。				
		小児歯科学	2	1					
		歯科矯正学	2	1					
		歯科放射線学	2	1					
		高齢者歯科学	2	1					
		障害者歯科学	2	1					
		摂食・嚥下機能学	2	1					
	歯科予防 処置論	歯科予防処置論Ⅰ	1	2					
		歯科予防処置論Ⅱ	2	3					
		歯科予防処置論Ⅲ	3	3					

*は選択科目である